

資 材 内 訳 書

令和7年度浦山地区森林環境保全整備事業(保護伐、保育間伐(活用型)及び地拵)【一貫作業】

林小班	伐採種	林齡	面積 (ha)	立木 仕掛 品別	樹種	資 材		生産予定材積(m³)			備 考
						本数 (本)	材積 (m³)	一般材	低質材	計	
21ほ2	間伐 (列状)	59	7.75	立木	カラマツ	1,430	773.72	352	132	484	保育間伐 (活用型)
					小計	1,430	773.72	352	132	484	
21へ	皆伐	68	0.54	立木	カラマツ	161	109.26	53	30	83	保護伐
					その 他 L	91	22.82	0	0	0	
					小計	252	132.08	53	30	83	
21ぬ	皆伐	57	2.16	立木	カラマツ	1,296	558.90	237	122	359	保護伐
					小計	1,296	558.90	237	122	359	
23い	皆伐	75	1.94	立木	ヒ ノ キ	481	322.80	223	3	226	保護伐
					その 他 L	38	13.82	0	10	10	
					小計	519	336.62	223	13	236	
保護伐 計			4.64		ヒ ノ キ	481	322.80	223	3	226	保護伐
					カラマツ	1,457	668.16	290	152	442	
					その 他 L	129	36.64	0	10	10	
					小計	2,067	1,027.60	513	165	678	
保育間 伐(活用 型)計			7.75		カラマツ	1,430	773.72	352	132	484	保育間伐 (活用型)
					小計	1,430	773.72	352	132	484	
合 計			12.39		ヒ ノ キ	481	322.80	223	3	226	
					カラマツ	2,887	1,441.88	642	284	926	
					他 L	129	36.64	0	10	10	
					計	3,497	1,801.32	865	297	1,162	

令和 7 年度 造材寸法書				
樹 種	区 分	長 級 (m)	径 級 (c m)	備 考
ヒノキ	一般材	6.00	1 6 ～ 2 2	通し柱適材
		4.00	1 6 上	一般材、土台
		3～4	9 上	やむを得ない場合
		2.00	2 0 上	
カラマツ	一般材	4.00	1 6 上	一般材
		3～4	9 上	やむを得ない場合
ヒノキ カラマツ	低質材	4.00	1 6 上	
		2.00	1 6 上	
広葉樹	低質材	2.00	1 6 上	

(注) 延寸は 3 c m 上とする。

※「市況動向により造材寸法は変更する。」

単 位 工 程 別 内 訳 書

事業場所 (林小班)	材種	単位工程	予定数量	備 考
浦山国有林 21ほ2林小班外3	立木	全木伐倒	1,801.32 m ³	保護伐、保育間伐(活用型)
	素材	伐木造材	1,162 m ³	保護伐、保育間伐(活用型)
		フォワーダ集運材	1,162 m ³	保護伐、保育間伐(活用型)
		最終トラック運材	865 m ³	グラップル装着6t車 一般材を原木市場へ運搬
		機械巻立	297 m ³	低質材を23林班土場及び 大平山元土場にて巻立
浦山国有林 21へ林小班外2	造林	地 拵	4.64 ha	全刈地拵

※23林班土場及び大平山元土場へ運搬された低質材については、職員による層積検知により数量を確定する。

完 了 検 査 場 所

材 種	検査場所	完了予定数量	備 考
素 材	原木市場	865 m ³	ヒノキ、カラマツ 委託販売用の一般材の 運搬距離は、片道平均 31.1kmを想定
	23林班山元土場	13 m ³	低質材N、L(2m、4m)
	大平山元土場	284 m ³	低質材N、L(2m、4m)
計		1,162 m ³	
地 拵	浦山国有林 21へ、21ぬ、23い	4.64 ha	